



市の木 ラカンマキ

とうがね 議会だより

第140号 平成21年8月1日 発行
発行 東金市議会
〒283-8511
東金市東岩崎1番地1
電話 0475 (50) 1181
発行人 東金市議会議長 石渡 徹男

【就任の挨拶】

改選後の平成二十一年第一回東金市議会臨時会において、私どもが議員各位のご推挙により、議長・副議長に就任いたしました。この重責を深く認識し、市政の発展と市民生活の向上に渾身の努力を傾注する所存でございます。

地域医療の問題、少子高齢化や地域経済の問題など東金市を取り巻くさまざまな社会状況の中、皆様が安全で安心して暮らせる住みよいまちを目指し、地方分権時代にふさわしい議会機能のより一層の充実に努めてまいります。

皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます、就任のご挨拶といたします。



東金市議会副議長
布施 栄 亮



東金市議会議長
石渡 徹 男

平成21年 第1回市議会臨時会

議長に石渡徹男氏、副議長に布施栄亮氏を選出

東金市議会改選後初の市議会臨時会が、去る4月14日に開かれました。

この臨時会において、正副議長の選任と各種常任委員会、一部事務組合・広域連合議会議員、各種委員の選出が行われました。

また、市長から提案された議案8件と追加議案1件が原案どおり可決・承認・同意されました。

市長提出議案

- ◆第1号議案 専決処分した事件の承認について 東金市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例 平成20年度に国から交付された介護従事者処遇改善臨時特例交付金を適正に管理運用するための基金の設置に 関し、必要な事項を定めるためのもの。(原案承認・全員賛成)
- ◆第2号議案 専決処分した事件の承認について 平成20年度東金市一般会計補正予算(第11号) 既定の予算額175億8,163万3千円に歳入歳出それぞれ11億3,231万2千円を増額し、予算の総額を187億1,394万5千円とするもので、国の2次補正の関連法案可決を受け、定額給付金、子育て支援特別手当及び地域活性化・生活対策臨時交付金に伴う所要経費の補正を行ったもの。また、平成21年度当初予算から前倒した多くの事業については、平成20年度内での事業を終了することができないことから繰越明許費を追加。(原案承認・賛成多数)
- ◆第3号議案 専決処分した事件の承認について 平成20年度東金市介護保険事業特別会計補正予算(第4号) 既定の予算額27億9,914万2千円に歳入歳出それぞれ2,440万4千円を増額し、予算の総額を28億2,354万6千円とするもので、第1号議案に関連して介護従事者処遇改善臨時特例交付金に伴う予算の補正を行ったもの。(原案承認・全員賛成)
- ◆第4号議案 専決処分した事件の承認について 市税条例等の一部を改正する条例 地方税法等の一部改正に伴い、「市税条例」中の関連する規定等の整備を行ったもの。主な内容は、個人住民税における住宅借入金等特別税額控除の拡充、証券税制における特例期間の延長等。(原案承認・賛成多数)
- ◆第5号議案 専決処分した事件の承認について 東金市都市計画条例の一部を改正する条例 第4号議案と同様、「東金市都市計画条例」中の関連する規定の整備を行ったもの。内容は、平成21年度の評価替えに伴う都市計画税に関する規定の適用年度の改正。(原案承認・全員賛成)
- ◆第6号議案 平成21年度東金市一般会計補正予算(第1号)について 既定の予算額174億1千万円に歳入歳出それぞれ2,341万5千円を増額し、

東金市議会各常任委員会委員構成表

(平成21年5月26日現在)



石田 明



中丸 悦子



宍倉 敬文



宮山 博

総務	委員長	齊藤 範吉	前田 京子
	副委員長	佐竹真知子	石田 明博
	委員	渡邊 直樹	宮山 博
	委員	今関 正美	
文教厚生	委員長	伊藤 博幸	清宮 利男
	副委員長	水口 剛	中丸 悦子
	委員	石崎 公一	松戸 進
	委員	戸田 英夫	
建設経済	委員長	小倉 治夫	宍倉 敬文
	副委員長	塚瀬 一夫	大野 幸吉
	委員	布施 栄亮	広田 早野
	委員	石渡 徹男	
議会運営	委員長	石田 明	小倉 治夫
	副委員長	中丸 悦子	広田 幸吉
	委員	宮山 博	石崎 公一
	委員	布施 栄亮	石渡 徹男

議会を傍聴しましょう 【傍聴席は60席です】
次の定例会は、9月7日(月)10時から開会される予定です。(受付は8時30分から)また、請願・陳情の提出期限は、8月31日(月)です。
詳しくは議会事務局まで 電話0475-50-1181

議会選出各種委員及び一部事務組合・広域連合議会議員表

(平成 21 年 4 月 14 日現在)

Table with columns: 名称, 定数, 氏名. Lists various committees and council members including 山武郡市広域行政組合, 東金市外三市町清掃組合, etc.

会派設置状況

(平成 21 年 5 月 16 日現在)

陵志会

構成員 (6 人)
◎代表 石崎 公一
清宮 利男 石田 明
塚瀬 一夫 渡邊 直樹
石渡 徹男 石崎 公一
設置年月日 平成 21 年 4 月 1 日

蒼政会

構成員 (4 人)
◎代表 大野 政廣
大野 政廣 宮山 博
早野 誠 今関 正美
設置年月日 平成 21 年 4 月 1 日

公明党

構成員 (3 人)
◎代表 中丸 悦子
佐竹真知子 中丸 悦子
布施 栄亮
設置年月日 平成 21 年 4 月 1 日

清風会

構成員 (3 人)
◎代表 松戸 進
小倉 治夫 宍倉 敬文
松戸 進
設置年月日 平成 21 年 5 月 16 日

無名の会

構成員 (1 人) 伊藤 博幸
設置年月日 平成 21 年 4 月 1 日

東金市民フォーラム

構成員 (1 人) 斉藤 範吉
設置年月日 平成 21 年 4 月 1 日

日本共産党

構成員 (1 人) 前田 京子
設置年月日 平成 21 年 4 月 1 日

社会民主党

構成員 (1 人) 水口 剛
設置年月日 平成 21 年 4 月 1 日

志政会

構成員 (1 人) 広田 幸吉
設置年月日 平成 21 年 4 月 1 日

保守系無党派

構成員 (1 人) 戸田 英夫
設置年月日 平成 21 年 4 月 8 日

追加議案

◆第 8 号議案
固定資産評価審査委員会の委員の選任について
小林 力氏を選任しようとするもの。(原案可決・賛成多数)

◆第 9 号議案

監査委員の選任について
渡邊直樹氏を、議会選出の監査委員に選任しようとするもの。(原案同意・賛成多数)



渡邊 直樹

◆第 7 号議案
平成 21 年度東金市下水道事業特別会計補正予算(第 1 号)について
既定の予算額 16 億 6,070 万 2 千円に歳入歳出それぞれ 150 万円を増額し、予算の総額を 16 億 6,220 万 2 千円としようとするもの。歳入で一般会計繰入金 150 万円を増額、歳出で事業費 150 万円を増額。(原案可決・全員賛成)

平成 21 年 第 2 回東金市議会定例会

平成 21 年 第 2 回東金市議会定例会は、6 月 5 日から 6 月 23 日までの 19 日間の会期で開かれました。本定例会では、市長提出の議案 4 件と追加議案 2 件が提出され、すべて可決・同意されました。また、議員提出の発議案 2 件が提出され、可決されました。上程された請願 2 件は採択、陳情 2 件は不採択となりました。市政に関する一般質問には、各会派の代表質問に 4 名、個人質問に 5 名が登壇し、地域医療や学校施設の整備、福祉行政や産業振興など幅広い課題について活発な議論が行われました。

平成 21 年 第 2 回 東金市議会臨時会

東金市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定についての 1 議案を可決
平成 21 年 第 2 回東金市議会臨時会が、去る 5 月 26 日に開かれました。本臨時会において、市長提出の東金市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定についての 1 議案が可決されました。

市長提出議案

◆第 1 号議案

東金市職員の給 けの人事院勧告に準拠
平成 21 年 5 月 1 日付 定の減額支給するた
め、「東金市職員の給
(原案可決・賛成多数)

市長提出議案

◆第 1 号議案

東金市国民健康
保険条例の一部
を改正する条例の
制定について
平成 21 年度国民健康

◆第 2 号議案

東金市認可地縁
団体印鑑条例の一
部を改正する条例
の制定について
「地方自治法」の一
部改正及び「地方自治
法施行規則の一部を改
正する省令」により、
認可地縁団体に係る規
定の改正がなされたこ
とに伴い、関係規定に
ついて所要の整理を図
るためのもの。
(原案可決・全員賛成)

◆第 3 号議案

工事の委託契約
の締結について
東金市浄化センター

【クールビズ】夏の軽装に取り組んでいます

東金市議会では地球温暖化防止のため、6 月定例会から 9 月定例会まで、本会議などすべての会議で「ノー上着・ノーネクタイ」を実施しています。市民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

平成21年第2回(6月) 東金市議会定例会に通告された一般質問の項目

◎は質問者 (通告順に掲載)

Table with 3 columns: 要旨 (Main Points), 会派 (Party), 状況 (Status). It lists various questions from council members regarding budget, education, and healthcare.

会派状況は平成21年5月16日現在

委託契約の締結について議会の議決を求めるもの(随意契約・日本下水道事業団・7億4,500万円)。(原案可決・全員賛成)

追加議案 第4号議案 平成21年度東金市一般会計補正予算(第2号)について

第5号議案 人権擁護委員の推薦について

第6号議案 人権擁護委員の推薦について

発議案第1号 国における平成22年度予算

発議案第2号 平成22年度予算

請願 第1号 国における平成22(2010)年度教育予算拡充

陳情 第1号 編成にあたり「義務教育費国庫負担率の堅持に関する意見書」採択を

陳情 第2号 二市二町による「組合立国保成東病院」の存続と充実を

市政に関する一般質問

地域医療

一市一町地域医療センターについて 地域医療センター計画の現在の状況、今年度の作業予定について

一市一町地域医療センターについて 計画の現在の状況、今年度の作業予定について

※ 紙面の都合上、代表質問、個人質問の一部について要旨を掲載しています。詳細については、図書館・中央公民館及び市役所情報公開コーナーにて「会議録」の閲覧、または、東金市ホームページより会議録検索システムでご覧ください。(9月上旬発刊・掲載予定) 会議録検索のホームページアドレス http://www.city.togane.chiba.jp/gikaikaigiroku/

武市単独での地方独立行政法人化に向け協議が進められている。成東病院関係者の努力で、患者数や経営も回復しつつある。成東病院の患者の約3割が東金市民であり、組合からの離脱は住民の命の軽視であり無責任である。成東病院を解散・独法化せず存続し、財政支援をするべきと考えるが見解を伺いたい。

答 現在の一部事務組合として存続させて、財政支援をすべきという意見だが、違う見解である。現状のまま病院経営を一部事務組合でやっていると、銚子市民病院のようになってしまう可能性がある。今の一部事務組合での取り組みを進めていく中で、構成団体が負担できなくなった状況で破綻してしまい、逆にそこで病院を守れなくなってしまう。

問 避難誘導標識について (公明党 佐竹真知子)

「災害時に滞留者を誘導」という見出しで避難標識設置の新聞記事を見かけたが、これはPFI方式で設置されるもので、地元自治体は設置費用を出さずに避難標識板が設置されるものであった。近隣でもいすみ市、茂原市が既に実施しているが、本市での取り組みについて伺いたい。

答 現在、市に対してNPO法人都市環境標識協会から、スポンサーを募り避難所標識をNPOが設置する方式を検討願いたいとの提案を受けている。限られた財源で行政運営をしている状況から大変有意義な提案と認識し、積極的に検討している。スポンサー名の揭示、道路占用料等の同意の調整が必要で、現在すり合わせを行っているが、提案者側には協定の締結の方向で回答しており、なるべく早期に締結に向けて進めたいと考えている。

問 財政の健全化について (蒼政会 宮山 博)

市税や交付金の減少、財政調整基金の枯渇等で、今後の財政運営はさらに厳しさを増す。財政リフレッシング・プランの歳入確保策の現状と、新たな歳入確保策について伺いたい。

答 市税については、時間外窓口の開設、臨時徴収や納税相談を実施し、差し押さえやインターネット公売などにより収入未済の縮減を図り、コンビニエンストアでの収納の検討も進めており、歳入の根幹となる市税収納策に今後も力を入れている。また、財政リフレッシング・プランの具体的な工夫も織り込んでいく。財政リフレッシング・プランの目標事項を徹底し、その思想、手段をあらゆる予算化に反映させ、歳出削減やガス事業民営化、警察署跡地売却を含めた

歳計剰余金を積み立てると約10億円になると見込んでいる。公債費は、平成20年度の約22億6千万円をピークに、平成21年度約22億円、平成22年度約19億8千万円、平成23年度約18億7千万円、平成24年度約16億3千万円で、新たな起債がない限り減少傾向である。

問 各種事業に対する財源について (清風会 六角敬文)

国・県の補助金その他の財源は、適正な見込みを確保しているのか。また、国・県の補助要綱等に縛られて、市の後年度負担額を増やしたり、事業費の無駄な支出を余儀なくされていることはないのか伺いたい。

答 市の財政は大変厳しい状況で、財源確保の観点から国・県の補助金・交付金は重要な役割を果たしている。その反面、これらの依存財源に頼り過ぎると市の自立性が損なわれてしまうことや、後年度無駄な支出を増やしてしまう可能性もある。これらの歳入は、それぞれの制度に基づいて、また県等とヒアリングなどをしながら基礎数値、額を算定している。国の補正予算による経済危機対策の交付金が予想されていることも含めて、補助金・交付金の活用については精査していきたい。

財政

教育

健康福祉

産業振興

問 正気小学校の建て替え工事及び今後の教育施設の建て替えや耐震補強工事とその予算の見通しについて伺いたい。

答 国の平成20年度及び平成21年度の補正予算による臨時交付金の活用により、豊成小学校と源小学校の体育館耐震補強工事は今年度中の施工を予定しており、鶴嶺小学校と福岡小学校の耐震補強設計も、今議会に提出した補正予算に盛り込んでいく。正気小学校の建て替え工事は平成22年度の予定だが、補助制度の動向及び市の財政状況を見ながら早期に取りかかり、引き続き城西小学校、東金中学校の耐震改修工事にも取りかかりたいと考えている。現在、文部科学省が耐震工事の早期実施のため予算の確保を図っており、財源確保について市長部局と協議しながら有利な補助制度を活用して耐震事業の推進を図りたい。

問 スクールニューディール構想について (無名の会 伊藤博幸)

学校施設における耐震化、エコ化、情報通信化などを一体化して実施するスクールニューディール構想が文部科学省から出された。この構想に基づく整備を行うことは地域に市場が生まれ、活性化に向けた追い風になると考えるが、この政策の内容と市がどのように推進していく考えなのか伺いたい。

答 スクールニューディール構想は国の経済危機対策の中に位置づけられ、学校施設の耐震化、エコ改修、ICT環境整備が3本の柱である。これらを推進することで雇用創出、経済波及効果、地域活性化を図るもので、国の補助以外の地方負担分に臨時交付金が充てられ、地方の負担が軽くなる制度である。また国の具体的な指示がなく明確な答弁はできないが、市長部局と協議しながら積極的に活用したいと考えている。

問 生活保護行政の現状について (社会民主党 水口 剛)

日本のGDP世界第2位、貧困率ワースト1位、千葉県は財政力全国第5位、福祉、医療ワーストレベルである。セーフティネットの最後の砦である生活保護行政の東金市の現状について伺いたい。

答 平成20年度の生活保護の状況は、被保護世帯数323世帯、被保護者数420人で、高齢者世帯41.6%、母子世帯4.1%、障害者世帯23.17%、傷病者世帯21.90%、その他世帯9.14%で増加傾向にあり、類型として高齢者世帯が増加傾向であり、幾つかまだ乗り越えなければならぬ課題はあるが、次のステップへ移行させたいという思いで取り組みを進めている。

問 地域経済活性化について (栗原マユミ 齊藤純吉)

経費削減による財政再建は限界があり、財政再建の最も有効な手段は産業振興等による税収増加策であることは言うまでもない。第2期基本計画を基本とした実施計画の産業振興策における可能な限り数値化、定量化した目標や効果などについて伺いたい。

答 産業振興に係わる代表的な平成22年度の目標値に対する平成20年度の実績は、優良農地面積の割合が85%に、対し85%、担い手農業者数が45人に対し目標を超える53人、農地利用の集約面積が450haに対し445ha、企業誘致が39社に対し27社35区画、観光の入込客数が80万人に対し71万人であった。概ね目標どおりに進捗しているが、やや設定が甘かったり、施策の効果が明確に表していないなど目標値の選び方に課題が見受けられるので、指標の設定の再検討を行っていく。

問 教育施設整備と予算見通しについて (陵志会 塚瀬一夫)

問 避難誘導標識について (公明党 佐竹真知子)

問 財政調整基金は、平成19年度末約20億6千万円、平成20年度末16億2千万円で、今年度末は今議会に提案されている補正予算が可決されれば、繰入金は約8億3千万円になり、

問 各種事業に対する財源について (清風会 六角敬文)

問 スクールニューディール構想について (無名の会 伊藤博幸)

問 生活保護行政の現状について (社会民主党 水口 剛)

問 産業振興について (志政会 広田幸彦)

平成21年度
議会報編集委員会

委員長	栄亮
委員	水口 剛
委員	佐竹真知子
委員	石田 敬文
委員	大野 政廣

※お知らせ
公職選挙法では、議員等は「選挙区内にある者に対し、いかなる名義をもってするを問わず、寄附をしてはならない。」とされていることから、東金市議会では、虚礼廃止を徹底すべく申し合わせています。